

## 平成30年産 水稻の品種別作付動向について

当機構では、米の生産に係る基礎的な資料として、水稻の品種別の作付割合について毎年、道府県行政等から情報提供をいただいた数値を基に独自推計を行い、年産ごとに水稻の品種別作付動向を公表しています。

### 【調査概要】

- 平成30年産うるち米（醸造用米、もち米を除く）において、全国で最も作付が多かった品種は「コシヒカリ」（作付割合35.0%）でした。2位は「ひとめぼれ」（同9.2%）、3位「ヒノヒカリ」（同8.6%）、4位「あきたこまち」（同6.8%）、5位「ななつぼし」（同3.4%）となり、上位5品種の順位の変動はありませんでした。
- 上位10品種のうち、作付割合が前年産より減少したのは、「コシヒカリ」、「ひとめぼれ」、「ヒノヒカリ」等8品種、増加したのは「まっしぐら」1品種となり、上位10品種の順位の変動はありませんでした。
- 主食用米の作付割合上位10品種が全体に占める割合は73.1%（前年74.8%）、上位20品種では82.6%（前年84.1%）でした。
- 道府県ごとの品種別の作付割合については、道府県行政等から情報提供いただいた数値を基に当機構が独自に算出した数値（推計値）を使用しています。
- BL、SL等の品種については、以下のとおり整理して集約しています。

品種名	集約した品種名
コシヒカリ新潟BL	コシヒカリ
あいちのかおりSB	あいちのかおり
ハツシモ岐阜SL	ハツシモ
ササニシキBL	ササニシキ
コシヒカリ富山BL	コシヒカリ

- 醸造用米及びもち米についても作付上位の品種を掲出しています。

本件に関するお問い合わせ先

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町15-15

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構

Tel03-4334-2161 情報部：小野塚 藤原

1. 平成30年産うるち米（醸造用米、もち米を除く）の  
品種別作付割合上位20品種

(単位: %)				
順位	品種名	作付割合	主要産地	前年産の順位
1	コシヒカリ	35.0	新潟、茨城、福島	1
2	ひとめぼれ	9.2	宮城、岩手、福島	2
3	ヒノヒカリ	8.6	熊本、大分、鹿児島	3
4	あきたこまち	6.8	秋田、茨城、岩手	4
5	ななつぼし	3.4	北海道	5
6	はえぬき	2.8	山形、香川	6
7	キヌヒカリ	2.2	滋賀、兵庫、和歌山	7
8	まっしぐら	2.0	青森	8
9	あさひの夢	1.6	栃木、群馬	9
10	ゆめぴりか	1.5	北海道	10
上位10品種計		73.1		
11	こしいぶき	1.4	新潟	11
12	きぬむすめ	1.4	島根、鳥取、岡山	12
13	つや姫	1.1	山形、宮城、島根	13
14	夢つくし	1.0	福岡	14
15	つがるロマン	0.9	青森	15
16	あいちのかおり	0.9	愛知、静岡	16
17	ふさこがね	0.8	千葉	19
18	彩のかがやき	0.7	埼玉	17
19	きらら397	0.7	北海道	18
20	ハツシモ	0.6	岐阜	20
上位20品種計		82.6		

注) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

## 2. 平成30年産水稻の道府県別作付割合

				(単位: %)
道府県	うるち米(醸造用米、もち米を除く)	醸造用米	もち米	
北海道	92.8	0.4	6.8	
青森	98.0	0.7	1.3	
岩手	95.5	0.4	4.1	
宮城	96.4	0.3	3.3	
秋田	93.8	1.1	5.1	
山形	96.3	1.0	2.7	
福島	96.7	0.7	2.6	
茨城	97.2	0.1	2.7	
栃木	98.4	0.4	1.2	
群馬	98.1	0.2	1.7	
埼玉	99.6	0.1	0.3	
千葉	97.3	0.0	2.7	
神奈川	96.3	1.2	2.5	
新潟	93.5	1.9	4.6	
富山	94.0	2.8	3.1	
石川	95.9	1.3	2.8	
福井	95.5	2.9	1.6	
山梨	96.0	2.1	1.9	
長野	95.1	3.2	1.7	
岐阜	94.0	1.0	5.0	
静岡	94.3	1.4	4.4	
愛知	98.8	0.3	0.9	
三重	97.8	0.4	1.8	
滋賀	96.1	1.3	2.6	
京都	96.6	1.3	2.1	
大阪	98.0	0.0	2.0	
兵庫	81.2	16.9	1.9	
奈良	98.7	0.5	0.8	
和歌山	98.8	—	1.2	
鳥取	96.0	1.6	2.5	
島根	95.7	1.4	3.0	
岡山	93.5	3.8	2.7	
広島	93.6	3.1	3.3	
山口	94.2	3.3	2.5	
徳島	96.7	1.2	2.1	
香川	96.3	1.9	1.8	
愛媛	97.6	0.3	2.2	
高知	97.4	0.7	1.9	
福岡	96.4	1.4	2.2	
佐賀	80.0	0.7	19.3	
長崎	98.1	0.4	1.4	
熊本	91.9	0.3	7.8	
大分	98.1	0.2	1.7	
宮崎	98.6	0.1	1.2	
鹿児島	97.9	0.0	2.1	
沖縄	97.8	0.1	2.1	
全国計	95.1	1.4	3.4	

- 注 1) 道府県別作付割合は道府県行政等からの情報提供いただいた数値を用いて推計した。
- 2) ラウンドの関係で全国計と内訳が一致しない場合がある。
- 3) 新潟県は、醸造用米(網掛け部分)として1品種のみを掲出し、醸造用米の2位以下の品種はうるち米に包含する。
- 4) 熊本県は、醸造用米(網掛け部分)として2品種のみを掲出し、醸造用米の3位以下の品種はうるち米に包含する。
- 5) 和歌山県は、醸造用米(網掛け部分)を区分して面積が把握できなかったためうるち米に包含する。
- 6) 千葉県は平成30年産より推計方法を変更したため、平成29年産までのデータと単純比較はできない旨、県から申出があった。





